

水・土壌汚染研究部会セミナー(第61回) 震災復興と地盤環境問題

京都大学大学院 地球環境学堂 社会基盤親和技术論分野 教授 勝見武 氏は、災害からの復興における災害廃棄物、建設副産物及び産業副産物の有効利用のあり方に関する提言検討委員会（略称：復興資材提言委員会）の委員長をされ、今回将来の大規模災害発生時の災害廃棄物処理に資するマニュアルの提案「災害廃棄物から再生された復興資材の有効活用ガイドラインについて」をされました。本講演では、特に行政支援からの視点で震災復興対策事例をご紹介します。

京都大学地球環境学堂 准教授 乾 徹氏が所属される研究室は、環境地盤工学の課題を中心に、社会基盤整備の観点から地球環境保全についての研究を行っています。地盤・水文環境は生命・社会の基盤として不可欠であり、人間活動との調和を図りながら持続可能な形で活用する必要があります。研究室では、地球環境と共生し経済・社会システムの変化に対応しうる社会基盤の創造を図っており、今回は、研究室の取り組みを紹介いたします。

開催日時	プログラム
平成26年 12月9日(火)	<p><セミナー></p> <p>講演1：東日本大震災後の地盤環境問題への取り組み(仮題) (質疑応答 14:05~15:20)</p> <p>講師：京都大学大学院 地球環境学堂 社会基盤親和技术論分野 教授 勝見 武 氏</p>
<セミナー> 14:00 ~ 16:45	<p>講演2：除去土壌、廃棄物の貯蔵・封じ込めにおける土質遮水工の適用性評価(仮題)</p> <p>(質疑応答 15:30~16:45)</p> <p>講師：京都大学大学院 地球環境学堂 社会基盤親和技术論分野 准教授 乾 徹 氏</p>
<交流会> 17:00 ~ 18:30	<p><交流会>会費制(要事前予約：お一人様3,500円)※当日、受付でお支払ください</p>

主催 おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会 水・土壌汚染研究部会

大阪環境産業振興センター(おおさかATCグリーンエコプラザ)実行委員会・ビジネス交流会

受講料 1,000円(但し、行政担当者、おおさかATCグリーンエコプラザ出展企業、水・土壌汚染研究部会会員は無料)

会場 おおさかATCグリーンエコプラザ内 ビオトープ・プラザ

定員 60名(先着順 ※受付確認はFAXまたはE-mailでお送りします。)

お申し込み 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATCビル ITM棟11F

おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会 水・土壌汚染研究部会 **水・土壌セミナー**係

TEL06-6615-5887 FAX06-6614-1801 E-mail: md@e-being.jp

下記にご記入後 FAXで、または同内容をお書きの上、E-mailでお送りください

FAX送付先 06-6614-1801 E-mail: md@e-being.jp

フリガナ			貴社名 (所属団体名)	
お名前			所属部署役職名	
住所	○を付けてください	〒		
	会社 ・ 自宅			
交流会の参加(どちらかに○をつけてください)			参加する ・ 参加しない	
電話番号 (会社・自宅)			FAX番号 (会社・自宅)	
Eメール				
このセミナーをどこで お知りになりましたか?		<input type="checkbox"/> 当プラザからのFAX <input type="checkbox"/> 当プラザからのメール <input type="checkbox"/> 当プラザHP <input type="checkbox"/> 社内/経済団体からの情報 <input type="checkbox"/> 新聞広告 <input type="checkbox"/> その他()		

今回のお申込で頂いた個人情報、今回のセミナーへの出欠確認及び関連資料作成等、また、おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会 水・土壌汚染対策研究部会で今後開催するセミナー・イベントのご案内に利用させていただきます。H26.12.09水・土壌汚染セミナー